

こん虫のかんさつ

活用例

学習指導要領との対応

小学校学習指導要領（平成29年告示） 理科 第3学年 p.97 「イ 身の回りの生物の様子について追究する中で、差異点や共通点を基に、身の回りの生物と環境との関わり、昆虫や植物の成長のきまりや体のつくりについての問題を見いだし、表現すること。」

読む

昆虫の体のつくりを知る

『ブリタニカ・スクールエディション（以下ブリタニカ）』で、昆虫の体のつくりについて調べ、様々な昆虫についての理解を深める。

調べ方

教科べんり事典 | 理科 > 3年 > 昆虫を育てよう

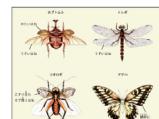
検索ワード

「昆虫の体のつくり」、「昆虫の頭」、「昆虫の胸と腹」、「昆虫の目」、「昆虫の触覚」、「昆虫の羽」

昆虫の羽

こんちゅうのはね

昆虫の羽は、胸についています。羽の枚数は2枚のものや、4枚のものなどがあり、昆虫の種類によってちがいます。羽の形や大きさ、かたさも、種類によってちがい、飛ぶだけでなく、いろいろな働きをしています。カブトムシやカブトムシは、かたい羽で、体を守っています。コオロギやズムシは、羽をこすり合わせて鳴きます。チョウの仲間の羽は、鱗粉という粉のようなものと毛におおわれていて、雨にぬれています。



昆虫にはどんな特徴があるかな？

図鑑

昆虫の拡大写真を見る

『ブリタニカ』に収録されている「昆虫図鑑」で、様々な昆虫の拡大写真を見て、体のつくりをよりくわしく知ることができる。

調べ方

(左メニュー) 図鑑 > 昆虫図鑑 > 大きく見る昆虫

アリとテントウムシでは、何が同じで何がちがうのだろう。



活用のポイント

- ブリタニカの写真や図鑑を活用することで、昆虫の特徴が視覚的にわかる
事前に詳細な知識を得ることで、実際の観察でのポイントがつかみやすい。
- 身近な昆虫をくわしく知ることで、学びの関心・意欲を高める
昆虫についての新しい発見が生まれ、観察への興味が広がる。